

授業11-2 圧倒的優位性（差別化要因）の設計 ビジネスモデルのアップデート			
ねらい	差別化要因を明確にし、圧倒的優位性を実現するためにビジネスモデルをアップデートさせる。	教材	ワークシート 1 枚

展開時間	指導内容	留意事項	
導入 5 分	1 差別化要因について説明		
	・差別化要因を明確にする必要性について説明する。		
展開 1 10 分	2 [ワーク①]類似ビジネスを整理しよう。		
	・11-1で調査した類似ビジネスの、提供価値、強み、課題を整理させる。		
展開 2 16 分	3 [ワーク②～⑤]自分の考案した商品・サービスについて整理しよう。		
	・ワーク②：自分が考案している商品・サービスを記入させる。（個人 1 分） ・ワーク③～⑤を時間を切って考えさせる。（それぞれのワーク個人 5 分ずつ）		
展開 3 5 分	4 [ワーク⑥]ワーク①でまとめた「課題」を比較し顧客ニーズに对应されていない課題を記入しよう。		
	・（個人 5 分）		
展開 4 9 分	5 [ワーク⑦]ワーク②～⑥で考えたことを基にビジネスモデルの圧倒的な優位性（差別化要因）についてブラッシュアップしよう。		
	（個人記入：5 分） （クラス共有：4 分）	・他者が分かりやすいように、説明文の形で記入させる。（例：私の考案した商品・サービスは、競合に対して提供価値で優位性を発揮します。例えば～）	
まとめ 5 分	6 [ワーク⑧]本時の振り返り		
	・本時の気づきを記入させる。（個人 5 分）		